1111 溪々昴

山体大

南部

看亦哈

原南

天奉师排

里州湍

九日午前八時

十分開始

紅班

傳競爭成績

五日午前八時十

分現在

白班

踏破鐵道

別印

北田の田八田の田北西

STATE OF

月

加を命じ 言ふ

一三路總指揮に任命したの韓復渠軍は中央に寢返り國民政府服從を誓つた。の韓復渠軍は中央に寢返り國民政府服從を誓つた。《南京特電二十五日發至急報》國民政府發表に依れ 石氏を第十三路 岡總指揮に任命

を指揮

來る管で雕旛線方面の歌劇は一週間內に開始されるであらうと整任各軍の結束に努めつゝあり、今明日中に南京に贈り六月一日の家安祭を完定を認った。 きょう 野介石氏は形勢重大化のため極秘種に三十二指より 神を再び除州に

きのふの國務會議

尔漢線武勝關 奉安祭終了後再び徐州に出陣

群制伐令可決された結より河南本部の攻撃を開始すべく 漢口に急行した、なほ蔣介石氏は、 がちられから、本日の國務・果先づ南京軍は京漢線武勝陽方面 南路線司令何に飲氏は本日軍隊で 満場一致で馮玉祥討伐令可決

(日曜日)

馮討伐決議

王神詩代令を通過し直に之を競表 会議で補場一致を以て左の如く馮 がある。 「南京二十四日競電」本日の阿務

國書を携へて南京へ へ東京出發

1972年代の1 兩氏に謝意 入養頭山の

張群氏から

改革派の有志が擁護派に交渉

板祭参列の汪然のに就いた、日

クマレー

0

領灣湖

口污块

化 社

【ワシントン二十四日酸電】日本 任市長たらんとして 駐日說否定 けふから北平に

始務省の官制は 來月十日頃公布

採移靈祭警備のため

同時に植民地官制改正 学典一任 ・ 前幹事長へ感謝状棒呈の件。 ・ 前幹事長へ感謝状棒呈の件。 ・ 計算事長へ感謝状棒呈の件。 ・ 計算事長へ感謝状棒呈の件。 ・ 計算事長へ感謝を設くること ・ 一般の努力をなすこと ・ 一般の努力を採用され度とに決定 ・ 一般の努力を採用され度とに決定 ・ 一般の努力を採用され度とに決定 ・ 一般の努力を採用され度とは ・ が、場覧に関係を影響である。ソレは影響であるが「成る可く」計員 ・ 本生で質ふ必要がして交叉路に実つ立つこ ・ が、 ・ には一様、 ・ られたくないよのを悪歌して ・ には一様、 ・ られたくないよのを悪歌して ・ には一様、 ・ られたくないよのを悪歌して ・ には一様、 ・ られたくないよのを悪歌して ・ には、 ・ にないよのを悪歌して、 ・ には、 ・ にない、 ・ には、 ・ にない、 ・ にない、 ・ にない、 ・ にない、 ・ にない、 ・ にない。 ・ にない。 ・ にない、 ・ にない。 ・ にない、 ・ にない、 ・ にない。 ・ にない、 ・ にない、 ・ にない。 ・ にない、 ・ にない。 ・ にない、 ・ にない。 ・ にない。 ・ にない。 ・ にない。 ・ にない、 ・ にない。 ・ にない。

後 大聯三十五分 分 後十一時要分

(後輩1人〇巻)

お百人ときは、独行所へお申込みください。愛切れのときは、独行所へお申込みください。愛切れてすから、成るべく申

踏破鐵道

走行程二三三八 四哩

洲蒙 훸 道 驛 所要時間の豫想投票 傳競爭

朝陽鎭に向って **加藤選毛**

吉藤の乗機で爆爆した白斑の加き

い、文吉牧【吉林特徴二十五日發長春中郷】

を挙げたことは断じてないと説明 としてマクマレー氏の名 で、これの名がある。 で、これの名が、これの名が、これの名が、これの名が、これの名が、これの名が、これの名が、これの名が、これので、これのでは、

世界列國 人削減 同時に

直に列國の協力に訴ふべし、蓋であり又平和に對する唯一の保護である、若し各国政府にして荷くも國際聯盟やケロ別にして荷くも國際聯盟やケロ別にして荷くも國際聯盟やケロ別に自任を有するならば彼時は現在の大膨脹を來してゐる事情を警察用の程度迄に縮小するであらう」

十五日午後一時半巻内天皇陛下に 東京二十五日發電】田中首相は

満鐵社長奉天で

黑田次官と會談

満蒙毛織を視察後に

田中首相參內

天機御機嫌奉伺

ドジョージ氏は本日左 世界の確實な平和のため 自由

濱口民政總裁

園公訪問

滿鐵社員會

を記表して、滞くが起き人類を高めたと

三條信子・女虫の態界放送は、『主婦之友』 木月號にて交もや一天下をアツと

大月號にて交もや一天下をアツと

「大けせる大事件を配表しました。」

本景がに悪界入りをされた後藤信子・女虫の態をなった。

人類者であつ

ことではないが近來の大阪引きだ。 ・ 「ないが近來の大阪引きだ」 むきへあらば、職さは勝つもの

評議員會

けふ初顔合せ



のいなくである、耐して山梨糖谷のよ如くである、耐して山梨糖谷のよがであるから陛下

▲一代の の変と情味で、酸表以来非常な野乳です。 本號は漢子と菓子と書世子の後で、際正の情史であると共に其の苦飯史でもあります。 本事質のもつ面白さに加へて、際正版なる能の魅力は、讚者をして快たちらしめます。 大家 人氣佻優澤田正 からない。 動んだ人人の必ず要表き しつゝあるところ。ぞ

も、この女優情史の愛問者

である。 興味に動気をするの 受列車で 医庭に解弦二十七日 扇京 日午後四時半頃頭は観音を 神智の監其他性外の形につき代表 神智の いたって とこら 中野 神野 は横たはるならんも 単数 を同退出したが午後三時中 新暦 学 神智の とうになって とうになって とうにで の 神様 東省の とうになって とうに下の 神様 東省の とうになって とうにで の 神様 東省の とうになって というになって というになっ 山梨總督さ

の顕土を聞した自戦の障害も空し 番乗りである、興味に動衆等がないかり今日である、知味に動衆等がないかがり今日である。知味に動衆等を合いは一日運体だしとの解釈を定である、わが前途には騒響をのでは、一泊、と乗らたに配せずたを征服するの音を破なくされた加藤を定である。わが前途には騒響をの事がないかがり今日で後四時半段順は間にあると思されて一段では、一泊、と乗もたに配せずたを征服するの書をある。とは、日本の音を観がために意楽変に加はり二十五日午前五時と云ふに早くりに該をを固めて商場地の旅館より、と乗もたに配せずたを征服するの書をいとはの地方有志多数の見る。

首相懇談 政務總監後任

王婦之友 大評判の特別記

力

"

日

米戦

課ではとの度氏の蒐集

陸上競技

されたが太田選手は奮戦して日没のため中止となり廿四日

田選手奮戦 國選手を破 ダブルスは日本側敗る

加大野球團

廿四日來朝す 横斷再擧

歸還の2伯號

「フリードリツヒスハーフエンニー 大阿爵・夏の途に上り本日早朝無事 なの論・原の途に上り本日早朝無事 なの論・原の途に上り本日早朝無事 なの論・原の途に上り本日早朝無事 ない。 大阿爵・夏の途に上り本日早朝無事 ない。 大阿爵・夏の途に上り本日早朝無事 横斷飛行に出竅の用意萬事成伯號は八日間以内に再び太西

珍ら

版畵展

黑田博士が蒐めた物を中心に

近く満鐵社會課が

呼裡に無事横須貨航空艦に 後五時五十分小笠原二見密を出密 の融軍機二艦は午後窓時十五分散 の配軍機二艦は午後窓時十五分散 の配軍機二艦は午後窓時十五分散 の配車機二艦は午後窓時十五分散

をしたは「その不注意によるものであると殴打したのに堪えかね、悪 あると殴打したのに堪えかね、悪 がきまり自殺を全てたものであ が、大連署では第二大人を呼び出

疑はしい姦夫姦婦

撫順署活動を開始

兄童の實物教育に

動物園創設を計畫

週間以内であらうとの意々漏らと強べた向り位號の他の幹部諸氏

の講習

動して文部省考系の國民保健機業氏を適信局より旅順へ派遣し 學校及び公園堂教師的百二十名に ると共にラデオ體操制師場と に脱談會研究會では二十五日午後、機からの依賴もあつたので右 旅順教育研究會では二十五日午後、機からの依賴もあつたので右 旅順教育研究會では二十五日午後、機からの依賴もあつたので右 旅順教育研究會では二十五日午後、機からの依賴もあつたので右 旅順教育研究會では二十五日午後、機からの依賴もあつたので右 旅順教育研究會

王承斌氏の召使 一本教育は大統一者 の一本ので他に一種などの具態化 を表しているので他に一種などの具態化 を表しているのでは、一種などの具態化 のでは、一種などの具態化 のは更に結構だとしている。 でも変になる。 でもなる。 でもな。 でもなる。 でもなる。 でもなる。 でもなる。 でもなる。 でもなる。 でもなる。 でもなる。 でもな。 でもなる。 でもな。 でもなる。 でもなる。 でもなる。 でもなる。 でもなる。 でもなる。 でもな。 でもなる。 でもなる。 でもなる。 でもなる。 でもなる。 でもなる。 でもなる。 でもな。 でもな。 でもなる。 でもなる。 でもな。 でもな。

鏡ケ池で身投げ

と認められてある

成接助をお願ひしたいと思ふ 一般所に分析を依頼し収調でゐるあるから、此際各方面の極力量 元を騰っする一方該樂品を衞生試金體も直接間接に惠まれる譯で 子署に風出たので署では直に製造かりでなく治線一帶在補の兒童 へまつたが、二十五日夫から小婦かりでなく治線一帶在補の兒童 へまつたが、二十五七条 第ポピン、フルチゲンの二種と語のした業品を十個で質けけーと当印した業品を十個で質けけーと語のした業品を十個で質けけーと語らなければ往射するとしたらなければ往射すると

午前十時 「4

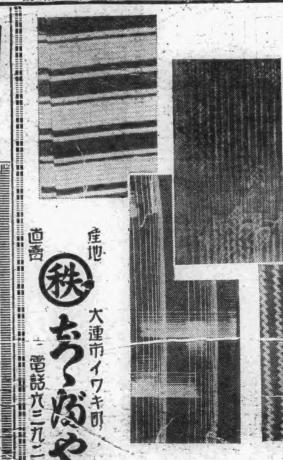
ある企て

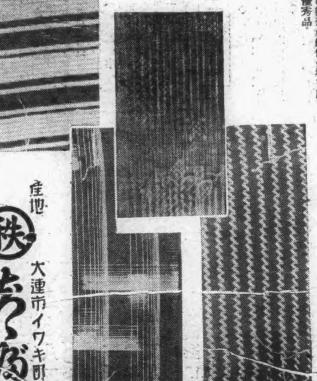
保險金欲しさに 本夫撲殺か



をはいいる。 をはいいない。 を見せい。 をしせい。 を見せい。 をしせい。 をしし。 をしせい。 をしせい。 をしせい。 をしせい。 をしせい。 をしせい。 をしせい。 をしせい。 をしせ。

【フリードリツヒスハーフエン前五降十分無事審地に飛送した





怪しい巡回醫師 届け出てい 小崗子署が

人 成内阿閦亭にて 一磯部牧師 一磯部牧師 一磯部牧師 色調柄行の清新に色彩も偏感性の流行色の主酸に各種の配色が新味を漂よはした本年の色が新味を漂よはした本年の色が新味を漂よはした本年の色が新味を漂よなした本年の色が新味を漂よなした。 新製夏の銘仙大賣出 本年夏物の新傾向品として

銘仙時代を表現せる新製品 新柄特價一反新柄銘仙一反

株域絞り夜具地

國民保健體操

優勝の慶大軍

ツブを授與される岡田主將

殿打虐待に耐にかれ

绅士

0

要のはして見れ 地のにして見れ 地のにして見れ 地の問題は微熱となり此の健で 一部の問題は微熱となり此の健で 地の問題は微熱となり此の健で 一部の問題は微熱となり此の健で 一部の問題は微熱となり此の健で 一部の問題は微熱となり此の健で 一部の問題は微熱となり此の健で 一部の問題は微熱となり此の健で 一部の問題は微熱となり此の健で 一部の問題は微熱としている。 である、響等常局は神氏を松束す として跳飛ばされ間面に治療に多いである。 である、響等常局は神氏を松束す として跳飛ばされ間面に治療に多いできる、電話を強いしてある である、電話をほども は血の雨を降らしかねまじき 技術が 一三郎、保全しがか河口市場前を である、電話を である。 である。 である、電話を である。 である。 である。 できる、電話と である。 できる、電話と である。 できる。 で

運動靴

元兒靴

譚家屯に集めて

愈よ明日、大連市民運動會

海軍記念祭 二十七日の海 等より田中民政署長、石本市長そ の他氏子役員等参列の上海軍配念 祭典を執行すると

十ロョンミナーロマテ

できを音を脱る常感してゐる 一ケ月僅に四十銭 一ケ月僅に四十銭 一大月僅に四十銭 一大月僅に四十銭

は此

務員の指揮に従ふ

合は夫々別個に採

場所でもかへ総製は合を行よと ・ 大連實家野球網は二十六日午前十 ・ 大連實家野球網は二十六日午前十 實業對工場戰

抽鐵券……

金直國口艺意教

大山通 永記

福運の御方は東京往後の旅の出来ます

各種豐富廉賣品 聯合大賣出し …文夫さ 十四さ ターンさ 定許ある

といるのではいいと どこよりも安く賣る

急遽上京することになつた | 「「大下陽東長官は田中首相の招電により二十六日出版の 香港丸で | 「大下陽東長官は田中首相の招電により二十六日出版の 香港丸で あすの香港丸にて

郵船社長

各務氏に決定

進黃

五品(青) 三八元(元) 120 元 120 五新

を受ける。 をしたる。 をしたる。

樂療治痛經神スチマウリ炎膜腹クマクロ肺

大阪市此花區吉野町一丁目 大阪市此花區吉野町一丁目 大阪市此花區吉野町一丁目 大阪市地市 日本賣業會 礼 (本天)日浦通商公司(上海)原料業店(古林省)長壽堂業房(上海)原料業店(古林省)長壽堂業房 部内 特二九四 部内 特大四 十定 大四 十一定 十十十 計 記 十一五 優

と浸透療法の小冊子を郵送する感光を表現者は郵券十銭二枚封 が一般先生養験

一度御賞感あれ!

百

サ浸透 10 で豫防

= 月 五 和 をなった。 をできるから闘えの。 のできるから闘えの。 のできるがら闘えの。 のできるがら闘えの。 のできるがら闘えの。 のできるがら闘えの。 のできるがら闘えの。 のできるがら闘えの。 のできるがら闘えの。 のできるがら闘えの。 のできるがら聞える。 のできるがら聞る。 のできるがらい。 のできるがものできるが、 のできるが、 のできなが、 のでを、 のでを

度一般支那側の購買力を減ずる 外、常に取引の安定を供いだ、 外、常に取引の安定を供いだ、 現在の邦商は華商と取引に金叉 現在の邦商は華商と取引に金叉 は現大洋を以てするため率票下 落により損害を彼るといふもの をあるが、延取引の行はる。現 大洋を以て取引するも對手の華 では設策は率票の市場價格より を開すること明かである更に時 と同様では、 を取引の行はる。現 では、 を取引のではる。 では、 を取引のではる。 では、 を取引のではる。 では、 を取引のではる。 では、 を取引のではる。 では、 を取引に金叉 では、 を取引に金叉 では、 を取引に金叉 では、 を取引に金叉 では、 を取引に金叉 ではる。 では、 ではる。 でなる。 でなる。 ではる。 でる。 でなる。 でなる。 でなる。 でなる。 ではる。 でなる。 でな。 でな。 でな。 でな。 でな。 ため其の都度華商けてを と盛んに取引をする結果、外國 となりに大正十五年當時の如き 変形官憲の取迫なしとするも奉 要の下落を見る以上は管に我在 の下落を見る以上は管に我在

數字に現れた

へ四級行聯合の として経済市場を提高するものとして経済市場を提高するものとして経済市場を提高するものとして経済市場を提高するものとして経済市場を開高するものとして経済市場を開高ることとすれば必ずや支那市場に散迎せられ、特産援金を興へ延いて率票暴落に件な幾多の損失より免れ得ること必然である、世人或は

野策として銀紫色寺に 東公司等を訪い同午後安 東公司等を訪い同午後安 東公司等を訪い同午後安 東公司等を訪い同午後安 東公司等を訪い同午後安 東公司等を訪い同年後安 東公司等をおいる。

関に對し五千元豪をはと共に惨落し今日では日本に惨落し今日では日本に、爲めにその別係を有る。

支那船舶の

檢查資格を獲得

定期上出

株も売り商状 が見、鍵動も が見、鍵動も

定期食合高(株 入) 電神 四八六千枚 二三千枚 五三本 三油 八五〇百函 × 一〇百函

商品組合の

元大 1987 | 1 | 1 | 6引

今現 物(乙部) 今現 物(乙部) 教東 高温 (新原) 新東 高温 (新原) 一 (新原) 結核の治療

支旅樟金革家 那行製製製具 地用衣トト置 名各 ララ物 **5一点姚和同** 三通縣 出

奉票暴落對策 **蚁券發行問題建議** 窮狀打開策に關し黑田次官に 3

奉天商議より陳情

政策の上より言ふも喜ぶで四への日本人の進出は今後

昭

手敷が省けて 便利だ

てその旨回答を設した、海事協ので二十三日海事協會の支那船舶檢査の密可を得 北代海關長談

標一とせる」ま

安高引寄 **氷錢新商五** 新鈔豆信品 1 | 吾 | 它 漫

50-550歲

TOKUTAICO., LTD 大連市山

に小泉氏も亦帝國海

即ち小泉氏の右資格獲得により 日本人を高級船員とする政組公 司船舶二十三隻は勿論他の知何 たる支那船舶を受け得る事となり 人より検査を受け得る事となり 相互の融和を保ち検査を圓滑な らしむる上に於て極めて便利と なるわけであるが

懸案解決

国の金に転して銀は高い頂點にあるれとは其の主義の善悪は別としてに其の主義の書悪は別としてに於ける郷人の損失した額に強めてある。此の電観地質のは一直を探用したが、。 理便庁方金

決り滅ぎの てたし 洲5で 其でこ

市

况

前の元元明

200 월 전 교 진

はの

香話 大夫大人 七七九人 府所 七七〇

明審明審明審

電話四七六七番

两州投资工 H 本 賣 藥 會

Wasser

毛髪の衛生ご

エフ・テフナー氏創製 獨逸製毛生劑の眞價

本洋行

發賣本舖

肺病、 膜に

二話電

●類似品又は他商標と同一観せられざ に築かれたる絶互的信用なりの

(三五二朝堂) 會商易賀ルタンエリオ 店理代總洲滿

ド乾葡萄



房藥大住安蠶



犬養頭山兩氏の出發

果京より

諸言粉々たる

奉票暴落

Ħ

山東省政府委

南

0

各部隊

ち、凡不陝西河南に駐屯することに聞す、政府は同時に 石友三を第十三路對逆軍總指揮 石友三を第十三路對逆軍總指揮 に任命したるに依り貴下も直に に付命したるに依り貴下も直に での場め兵を励かさんこと を切望す 作 一七百元歳に大暴洛し前途情楽歌を許さぬのは、そこに何事か事件 あを許さぬのは、そこに何事か事件 ある 芳澤公使 大暴洛し前途尚豫測

三十日着盒

六

愈よ明日から 孫文移靈祭

其後任には山本農相

注目される首相文相の會見

お祭り騒ぎの北平

| 「大学の日子子 | 「大学の | 「大

活用せねばならぬ

礁順炭礦現場を十分視察して

山本滿鐵社長語る

悪炭を生産的

公債整理の 經濟審議會案

製品を使ふやうでは情ない。 れ等の機械は満銭の工場で出 まゝ捨てゝ置くことは國策と ろしくない、選炭方法よろし る、豐富な正炭を掘ると共に る、豐富な正炭を掘ると共に る、豐富な正炭を掘ると共に る、豊富な正炭を掘ると共に をしてるる雑多なもの 今少し生産的に活用せねばい

日夜七時学から市内被音町サツマでなった。在常常等などと呼びれる。日本では来る二十七日のの第二十五回歌軍部の第四に當り當世のでは来る二十七日のは、一日本のの第二十五日のは、一日本ののでは、一日本のでは、

紅班も運休

哈爾賓に立往生

結束は

してゐる

二六六二五七九後 四四六九二八〇樹 九〇三九九六五裕

ラ

並に

昼見は未だ纏らない

市長側の某有力者談

が完全に結束現状に非處するといふことだけは明言できるが未のいふことだけは明言できるが未のいるというでは十二名が

市會紛擾妥協運動に就て

きのふ貨物列車に嫌はれて

一の舞ひ

內閣改造協議 三相鼎座で ではいると言ふときに當つて、今眠らうと言ふときに當つて、今眠らうと言ふときに當つて、今眠らうと言ふときに當つて、今眠らうとしつ」あることは何たしようとしつ」あることは何たる皮肉であらう。「打倒軍限」 三相鼎座拓相任命に伴ふ内閣改造 出る 千遍一律の喧嘩 釘を打 戦争中に皮肉な祭典 上海にて を記念を を一出來事として眺めたならば を一出來事として眺めたならば とんどの動観なんかも一小凹凸 にしか過ぎず、過去に於ける進 はなべからざるで跳たるべきを加れないが、支那革命史とも知れないが、支那革命史とも知れないが、支那革命史とも知れないが、大郎をおいるべき 地域の底に墜落した。 としてはあまりに悲惨であ 大矢特派員

京政は一一大塚の仲たゞならずと言は ・ 大塚の仲たゞならずと言は ・ 大塚の仲たゞならずと言は ・ でならずを言いて反感にない。 ・ でならずを言いて反感にない。 ・ でならずを言いて反感にない。 ・ でならずを言いて反感にない。 ・ でならずを言い、解説をし、所謂を表でない。 ・ でならう。 ・ であらう。 ・ であらう。 ・ であらう。 ・ ではずなるところであらう。 ・ であった。 ・ である。 ・ である。

【奉天特電二十五日数】山本端錄 第元である、因に社長の上音 第元である、因に社長の上音 日民多數の見送りのうちに数 日民多數の見送りのうちに数

すれば内閣陣容終備

られてゐる、右の値相として與黨一蹴され、非常なる苦嬢に立つて おには勝田氏の叔務大臣説が解へ 重要法案たる宗教法案が貴院にて 部には勝田氏の叔務大臣説が解へ 重要法案たる宗教法案が貴院にて が関して會談したが、右に關し一は去る五十六叢會に於で文部省の で言談門文材は田中盲相を官邸に 小月白心 によると、勝田文材。と與黨統制上效果あり 「東京特電ニ十五15登』二十五15 幹部間の

小逞鮮人を使ひ

支那側の排日的態度

八民會を倒滅

日ご共に露骨ごなる

米穀調查委員會

律に解散せしめる る『東京廿五日愛電』米敦宏根本的改正に勝する米敦調査を総合は六分の正に勝する米敦調査を総合は六分の上に、三田東首相官邸に開くに

証本語試験を行ふ筈で目下各民政署 にて準備中であるが、試験は六月 にて準備中であるが、試験は六月

金男

南口

0

▲出船 △大連丸午前十一時△濟 西東午後四時△海海丸午後六時 華 △香港丸午前十時 △海海東 △本子丸△桃平丸△製廠 四人本次安丸△中すくに丸△長廠 四人本北見丸

群鷄中の

月の阿波澤庵に限ります

二二三三三三後 六七〇三四六六場 九八三〇〇〇〇〇

三三三三後 四七八〇八五二 〇〇〇〇〇〇 二六七四四二六七 五一七八二五五 〇〇〇四〇六〇〇

あ Щ 通 電話五一 九店

神經衰弱·結複諸症。一般病後衰弱

ジャパンツ 何でも御利用下さ 大連

幅で御旅行の事は

島 大連市監部通二〇 松 商 概點に信使往復して吳献子討伐為の廣東政府は奉天の張作亂と 東京に外ならぬからである ペテン五分々々の陰謀と陰 のである。

一般となればそれば方便のためには何かと鹿川らしい名分がつけられるけれども、決して主義主なのに表述がら来てゐるものといる。 るに出た収をたゝきつけてその あた出た収をたゝきつけてその であつて過去の「軍閥世界」 のであつて過去の「軍閥世界」 のであって過去の「軍閥世界」 を常介石の頭が少し高く出連中が寄ると言ふので頭が少し高く出連中が寄ると言ふのでの出血連中が寄るとれる。これである。これである。これである。これである。 明を機げると張作歌と見解すがをやつ」けにか」り、馮王霖がを機げると張作歌が合同して見解すがををつ」けにか」り、馮王霖ができると張作歌と見解すがある。

出來高[銀對金 六千四

本高(類別 五十八萬圓 出來高(類別 五十八萬圓 出來高(類別 五十八萬圓 出來高(類別 五十八萬圓

後場 出來不申

生安心なる

度" 量。

內田

洋 電流行 話速行 想表方店

一先二 二三後 七 三 五五五後 不不五不二不一〇八帝 申甲〇申〇申〇〇 七 七 三三四五編 六不五不二一〇六六引 〇申〇申〇〇〇〇 〇九四〇新 〇〇〇〇

調停交渉は

明格 午後一時より四時まで 遼陽退退の秋山紅班選手

脚式の機

を如何に阻害した乎、又こ

選挙の第一歩に買いたのが始

は、淘に遺憾千萬と謂はなけ回の如き紛糾を職すに至つた

して種々の問題が起り、窓に角、大連の市政に市會を中心

車窓から覗くと驛から遠く離れ 部補洲の要路であつたが、一見 部補洲の要路であつたが、一見

を放つてゐる寂寥たる寒村で した洮昻鐵路

職務が融く野原現状では損ばかり名にまで達した、然し残暑寒は潤燥に にまで達した、然し残暑寒は潤燥に は、然し残暑寒は潤燥に

安奉線を完全に征服したわけで「抗されている」として設備恥かしからぬを見る人士八哩、東亞交通の國際、関したのが二十一日午後五時十分として設備恥かしからぬそうなく蘇家屯に着き、並に全職といる。 の沿線中本深湖が鉱と石炭に著の沿線中本深湖が鉱と石炭に著

オ治ア肺シ系薬

300

急行に改變 十二四兩列

車



印

純

间中职势伊整乙

一般建築用金物通信販覧 一般建築用金物通信販覧 一種メテ特新ナル競良製品 一種メテ大阪市場即正味値度 加地でもいるだけ側仕入 か出来ル 一種 様 送 星) 新新建築金物専門卸 全社 高 場 高 上 大阪中町福度之物前週四丁目 大阪中町福度之物前週四丁目 大阪中町福度之前前週四丁目 ・真に起死回生の と真に起死回生の

中書 邦文殿文タイプライ 大山通(日本橋近) 吉 野 號 大山通(日本橋近) 吉 野 號 一大山通小林又七支店 一大山通小林又七支店 一大山通小林又七支店 一大山通小林又七支店 寫



快機關たる市會が官選と再選の せしむるに至つたのは、吾等の 大いに遺憾とする所である。議 ら健かに四年有 職員又は牛散民選の議員より成 見苦しい事件が繰返され、市政の上に市長問題を中心とし 動令第百三十號を以て公布さ 里ねて一言す 市政問題に就いて 行除、早くも大連が實施されてか られ、市民の面目は丸潰れとなるの外ない。関東州市制公布の退跡、市民の多数はその實績を管時、市民の多数はその實績をできるが、それを忘れるとは知たものだが、それを忘れるとは知たものだが、それを忘れるとは知たものだが、それを忘れるとは知たものだが、それを忘れるとは知いる。

滿蒙錶道驛傳競爭 THE THE TAX BEAUTY OF THE TAX

る者でないが、市長問題を中心 論者や自治制否認論者に與みす なら寧ろ廢止した方がいゝか 値推して知るべく、そんな市

滿 洲 H

報

ちれ、市民の面は

母園以外の

け、それが出來ないならば市長然として速かに今日の紛糾を解 市の企局に限を注が 交通事故發生の原因は一部に於 動車に突ることが出來なくなる 動車に突ることが出來なくなる も毎日のやうに自動車の交通事 を受して自動車の交通事 運轉手の過勞

大山通 美 佐

い、料金値下げ間、ほの起つた時がではたまらない、かといる際けではたまらない。かといる際にはゆかな然乗らないといる際にはゆかなが、

子菓おの一第養滋味美

対例のこと

投書歡迎

《丸 排制

●●●●● 性十五被三 括行行雇行

日案内

募

中側を目的とす

同十時五十五分率天に着き建に 使の受持コースを何等の蹉跌なく豫定通りに路破して第二法者 小だ時は實に底てあった十多を引機 いだ時は實に底て無量であった 最後に此稿を閉づるに當つて沿 線各地で格別の便益と深ぐまし い程摩接を添うしたが紙面に限 りあるため一々著名を記載し得 かかつた、諸賢に對して東心底 かかった、諸賢に對して東心底

吉林地

奉海、平奉三線聯絡し

に吸集

0

貨物

税運貨値下を協定

ほんに入る

はに入るれば 舌の側りの心地よさ がお菓子」

+

職決機關より起るのは當然なる すべきものなれば、問題がこの 調員より成る顯決機關を核心と

(第七信)

洮品線車中

秋山紅班選手

同線の生くる途はこれのみ

る機になつてから、 拡順は 振りました。 が順は 振りまって 構成さ

中政に政黨や利権喰ひの弊が

五

全部營口に

本阪 決定か

と入れてあります

大泉

中央製菓株式會社

負

h

なセキでも

世界的驚異の撫順

(第七信)

提廣西 三四話電

那金五十錢

新65番へ

情報 (本本の) 本の | 1 日本 | 1 日本

安徽電八七五一加藤田町工の九帝関館横藤井屋電四五の九帝関館横藤井屋電四五の九帝関館横藤井屋電四五の九帝関館横藤井屋電四五の九帝関館横藤井屋電四五の九帝関館横藤井屋電四五の九帝関館が東京 大郎 電話四六九二番 電話四六九二番 太郎 電話四六九二番

貸衣 桑岬磯用 日巻町 物運搬

大連近江町二〇七 八院随意 黑髮家畜病院 電話三七一五番

七彩

クサ 及體毒の特 人連劇場際 根本薬局電大学 大連劇場際 根本薬局電大学 電話六六八八へ

薬及治療

型細型寫眞大觀計 東公園町七〇電六二三五番 東公園町七〇電六二三五番 東公園町七〇電六二三五番

中乳 ならり 電影四五三七番 電影四五三七番 ニチ ロバン電話へ六六〇 満洲牧場 電六一三四

算盤 の御用命は 吉野町二六一萬宮電七八五九

高級 外務計員紹鳴固定給支給 若狹町四〇番地 濱 田 若狹町四〇番地 濱 田

一萬堂電七八五九番

西通三五電六六六三大連案內社 旁侧業債券買金融

の御用命は

實別 **地甲專門店電話入園二二** 大連市但馬町二二

シンガーミシンは常線機

伊勢町、電四五六四、六八四六 伊勢町、電四五六四、六八四六 伊勢町、電四五六四、六八四六

写し、 器著音器は特別勉強 一年社 電話七八八一番 大口貸金及手形割引 大口貸金及手形割引 大口貸金及手形割引 大口貸金及手形割引 大口貸金及手形割引 京秋目、 と額縁は美麗な 伊勢町 電六八四六・四六五四 常線橋河島ミシン店電六六八四

開通麗九六五六

プルン と勝除諸人夫は 大並人夫配給所 大並人夫配給所

樹支部主催の勝頭を

日本海々戰

今日の案内(サ六日)

五名は廿三路響天地方事務所に於て変量附近が東京といったが、一行は廿三路響天地方事務所に於てない。 にて放射に赴いたが、一行は廿五 にて放射に赴いたが、一行は廿五 にて放射に赴いたが、一行は廿五 にて放射に赴いたが、一行は廿五 の急行旅

林總領事が

る處あつた

優勝盃寄贈

ぬものがあるが、本日の感想と云へばまだま

軍とによりあの職法の大きでは、 し一躍世界一等國の班に列し陸、 等りて應談の成びを重ねること 等りて應談の成びを重ねること

久保田海軍武官談

を偲び

在關東對州

+

七 百 日本海 次 戰

映畵金剛呪門を 般讀者に公開

日の交通整理

清荷

自分の

車で轢死

店

ル地で発布大配を初吸し更に同じてあるのみであったが、融東配土である、協程の中でも呼車域と風でもと対に各面店で顧客を装が、一直の工事費を記上し金部をに打つかつてあるので當分現在ので、一旦のと共に各面店で顧客を装し、一方である。「本である」と、「一方である」と、「一方であると、「一方である」」と、「一方である」」と、「一方で、「一方でする」」と、「一方で、「一方でする」」と、「一方でする」」と、「一方で、「一方でする。」

「「一方でする」」と、「一方でする」」
「一方でする」」
「一方でする」」
「一方でする」」
「一方でする」」
「一方でする」」
「一方でする」
「一方でする」」
「一方でする」」
「一方でする」
「一方でする。「一方でする。「一方でする。「一方でする。「一方でする。「一方でする。「一方でする。「一方でする。」
「一方でする。「一方でする。「一方でする。「一方でする。「一方でする。「一方でする。「一方でする。「一方である。「一方でする。「一方でする。「一方でする。「一方でする。「一方でする。「一方でする。「一方でする。「一方でする。「一方でする。「一方でする。「

(三)

男子專用

特許香號一一九七四〇

サ 育新北區東市版大 瀬 瀬田代 千 天 奉

速カニ炎症ト疼痛ヲ去ル未ダ世界ニ類例ノナイ理想的治淋劑ナリ。他ノ薬デ治ヲヌ方ニ切ニオ變メス。 本剤ハ古來(サンタル) 樹ノ世界的産地タル印度マイソール政府専費局が臨床界ノ切響ニ依リ多年研究ノ結果御料林ニ産スル十八種ノ原木中ノ最度木ヲ以テ嚴密ナル精製ノ下ニ特要サレタル能幹無比ノ(サンタル)ニシテ、一著ノ不純物ヲモ混セザル放従來ノ治淋剤ト戻り胃腑及ビ腎臓障害等ノ副作用絶對ニ認メズ、且ヲ強力ナル吸收性殺菌力ニョリ英ノ治療ノ滋力ナル

男女慢性,急性尿道淋。 其他淋**毒性**診疾患

27 粒入 至 9,00



水虫、青虫、凍傷、火傷、

定價二〇c.c.入

(特長トス) (特長トス) (特氏トス) (特 (店ニアリ) 移翼元孝 天千 代田道瀬洲出張所で東原北新町サンタル南行

威權の界車轉自

ケンネット他

for the civi centrally a min List

键

ナ



2000年 館一冊九〇よ 滿 H 廣 告 雷

婦産内

六四四九

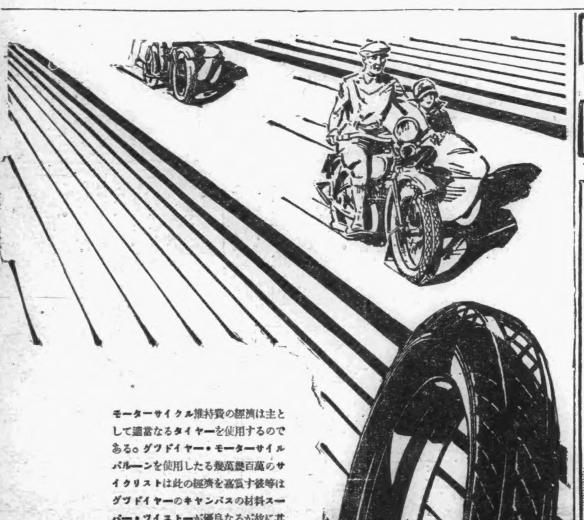
16志醫院

みコタ 0000 歯磨スモガ

田山田

さつだけあつて と こればまたキッイ御あい のむのがどう 成程 歯の白さ! したノ?





パー・ツイストーが優良なるが故に共 耐久性に富み柔かな走行が出来るとを 知り且嘉賞す。グッドイヤー・モータ ーサイクル・パルーンを取付けられよ

自動車用品商一 總代理店 大連市三河町三番地

斯丹禮洋行 愛話問八九〇三番



(六)

灾

FF

家

大

五

飲食物の腐敗から

中毒を起すことが多い

んが家庭での手當法

夏の健康に注意を

=

.日

現代の生活様式には

に還れ

不自然の點が多

六

應急療法を

目然の食物に

月

(可能物便數種三第)

日

人心を態か

ル、フタレンイ総を〇、 マシ油の飲めない人はフェノー を放と共に外に出す事が出来ますし、 ない人はフェノー のののない人はフェノー のののない人はフェノー のののない人はフェノー ののののない人はフェノー ののののない人はフェノー のののののののののののであませ、 地域を〇、

瓦飲めば

入りますが今年の流行として 現はれたものによると本染に も手拭にもそれなくの概念を も手拭にもそれなくの概念を 本染めにも手拭に 即ち三越

があります。外に機械押祭の一寸本架と見まがふ位のもの一寸本架と見まがふ位のもの一寸な架と見まがふ位のもの一寸な架と見まがふ位のもの一寸な架と見まがふ位のもの

今夏の浴衣地

おとっきりなしいな たってするが 行 とあらは 持ち出して寸法をとる然し決して自分の子供には難つ と云つて近所の子供 て着せない。 「ちよいとお嬢さん」 が新しい服を着てゐると直尺竹を

赤ん坊が

夏になつて自殺せしめると見て良

いであらう

泣き止む時

原因を調べよ

おなかっ

はなっ

によつて抵抗力を増強し經過を非常に良好ならしめたり。の効見るべきものあり、凡ての患者を通じて食慾を増加せしめ、赤血球及へモグロピン含量の異常なる増加を楽し、これの別名の張肚刺として、最も著しき効果をあげ、十條回の嘘血患者の强肚刺として、最も著しき効果をあげ、十條回の嘘血素名なる結核療養所に於ける實験によればヘパトーゼは結構

速に増加せる反影なり。第に消えて紅潮を増すは血液中の赤血球が急寒快を得せしむ、顔面及び皮膚の蒼白色が水光づ食慾を増加す、次で元氣の恢復と氣分の

浮腫症(腎臓病をは脚氣)虚弱體質等に病後及び産後の貧血、腺病質小兒

蘇忌なく、婦人小兒と雖も極めて飲み易き錠剤なり肝油(ヴイタミンA)の如き服用難なく、鎌剤の如き

結核性强壯劑として

發質元 東京日本橋區本町 會社田邊元三郎商店

興味ある實驗報告集

標準一般并一體治 宗像建築事務所 1841 宗像主一 大雄市 播勝町大七



動物のきもより抽出せる **登見さる、本剤はこの研究に準嫌せる日本最初の製品なりの患者により肝臓が浩加剤として最も突効顕著なることをを呈することは古來知られたる所なるが、果して最近米値動物の書もを病腸者に食せしむる時は著しき補精補強作用** 日本最初の肝臓製劑

赤ん男が泣くのには何かの原因が 赤ん男が泣くのには何かの原因が が欲しいのであるか何か考禮に不 が欲しいのであるか何か考禮に不 が欲しいのであるか何か考禮に不 がない。 カッド はるかと 普通で サステント カッド はの はいかい しいのな

お茶の教へ歌

(j.j.)

速水

宗泉

△短期卒業(二ケ月にして斯界に活躍す)
△監力本意、墨資低腰
△在學中免許を得るは本校のみ×受験の節は教師附添ひ受験車
本在學中免許を得るは本校のみ×受験の節は教師附添ひ受験車
無料貨與す
無料貨與す 新士的で「モダーン」なる職業月収百圓內外を 業 計 部 午前九時……午後八時 夜 間 部 午前九時……午後八時 で 間 部 午前九時……午後八時 大連自動器 就 0 一三四五番

六月 道始

滿蒙驛傳競爭の豫想投票

係員の机上に山積(きのふうつす)

日

第14章 1十五日日 本日は唯一四新八で工大勝ち、挑蝶は第一回作日奉天で、「聖に優けられたが、結局和機は十一年となって、思いたの新花競技は平後となって、思いたの新花競技は平後となって、思いたの新花競技は平後となって、思いたの新花競技は平後となって、思いたの新花競技は平後となって、思いたの新花競技は平後となって、思いたの新花競技は平台となって、一般にある。

對抗競技

エ大との

左腕投手を

目標

の接近の結果に血眼になる、わが、重共線かに緊腰して練習した結果、外野手の太利選手がフリーバッも一般ファンもあらゆる市民がそ、習版を使けてゐる、この数日來南、資格投手をはじめ、緑川、宗正明と一般ファンもあらゆる市民がそ、習版を使けてゐる、この数日來南、後世界では「治療技手、満供では「大連に於ける野球シーズンを通じ」手が些の屈託もなさそうに 岩瀬、濱崎の雨選手あり、そのた大連に於ける野球シーズンを通じ」手が些の屈託もなさそうに 岩瀬、濱崎の雨選手あり、そのたでは、 實滿兩軍の猛練習

無視して物質の感じたそのまと、無視して物質の感じたそのまと、はのは自を徹底して欲しい、自然と三郎氏の「えび」「い、自然と三郎氏の「えび」「はれた縦である、此のは三郎氏の「えび」「から」は乗れた縦である。此のは三郎氏のを循環して激して流して、自然の表に高端さしたら一層があった。

洋畵評

送

出すまっに響て見るの

抽籤 八月中屋正に歌行

部枚枚枚枚數

とたところが見える。池田学蔵 い好い繪である「M婦人の窓際 によれる」は重の描き方に遠望 によれる」は重の描き方に遠望

をいった。 をいって特別の様が表れて来 をいって特別の様が表れて来 をいって特別の様が表れて来 をいって特別の様が表れて来 をいって特別の様が表れて来 をいって表している。別の

単俗な智顗に納られた論は不た。自然物像の下敷になつた

質に於て壁化がありまるとの整備 がある。 質に於て壁化がありまるとの整備 は必ずしも優つては居ないが、 は必ずしも優つては居ないが、 は必ずしも優つては居ないが、 は必ずしも優つては居ないが、

大連市民運動會 午前八時一大連運動

御

省內

宫

明されにかへ進まうとする職場がである。大いブラックの観光はないである。大いブラックの観点になってある。大いブラックの観点になってある。大いブラックの観点になってある。大いブラックの観点になってある。大いブラックの観点になってある。大いブラックの観点になってある。大いブラックの観点になってある。大いが上げた。 一般によってある。 もらりとないが から しょう とった はない から ない から ない から ない から とった はない という はない というない という はない という

と下記抽籤券壹枚呈上壹樽毎に花王石鹼貳個 景品 枚千五祖一 通共租各级番额當

會式株油醬サマヤ

海水浴客の爲に

=

月

五

が大月二十日から開始されるので が大月二十日から開始されるので が大月二十日から開始されるので が大月二十日から開始されるので が大月二十日から開始されるので が大月二十日から開始されるので が大月二十日がら開始されるので が大月が、日本が大田の田の一の が大月が、日本が大田の田の一の が大月が、日本が大田の田の一の が大月が、日本が大田の田の一の が大月が、日本が大田の田の一の が大月が、日本が大田の田の一の が大月が、日本が大田の田の一の が大月が、日本が大田の田の一の が大日の田の一の が大日の田の一の が大日の田の一の が大日の田の一の が大日の田の一の が大日の田の一の が大日の田の一の が大日の田の一の が大田の一の が大日の田の一の が大日の田の一の が大日の が大日の が大日の が大日の が大日の が大日の が大田の一の が大田の が大田の一の が大田の 第一日は

日

太田選手のバック

ヴァンリン終始苦しめらる

デヴイス杯日米戦

六

醫大勝つ

宮武遊撃、安藤二

2似合はず好いスイングで快打場合せに新進の渡澤捕手が若い時に多少の難はあるが、その中島、羂山の各外野手、それに

際二点。高橋三島

見せてゐる、

全軍結束して張なに出し、選手を 不足の監はあるが、それを補ふに 生だがでして張ない。それを補ふに はあるが、それを補ふに またがでして張ない。 接戦するところ話に一 走したので二十五日古越から佐訴・ 乗車料金二十六眼八十銭を検領透

余田博士來連

無旨は浪華洋行-電話。七二〇

大連篇

失樂園堂

機服自然科學問題 TINO

幾多ファン待望の模範野球戦

餘すところ

週間

一選級市の場所長条用患音域士は渡 六年 社職市の場所の発出五田入港の天朝地にて窓上地したが、同氏は大連、長巻、ヘールピン方面を観察のうへ上海経由 京都龍谷大學

同盟休校

【東京廿五日設電】

十日目の勝負

神合で廿四日川崎汽船一隻と観覧

は対しるというでは、一方のでは、一方 汽船遭難漂流

九升樽詰

景品附大賣出中



一局を設け、日支合飾腎島層材 (**) し代一頭につき術に十五元五十峰 (**) というでは、日支合飾腎島層材 (**) というでは、日文合飾腎島層材 (**) というでは、日文合飾腎島層材 (**)

一、可識實與專理三等)

昨日正午過ぎ海軍二機横須賀へ

て無事歸還

列國海軍に

注視さる

した場合には右航空機と無線で

待合時間を短縮 市外交換も増設する の改善

様公爵夫人の好 美じく筆高き十七のどかにして 美しく筆高き十七のどかにして 美しく筆高き十七のどかにして 変すら、泣かしむる事態美談、第3 をすら、泣かしむる事態美談、第3 をすら、泣かしむる事態美談、第3 ラデス

れよりするも些かの傾倒なき所にれよりするも些かの傾倒なき所に

などを通じの内打法は多くロング

死生で宗教で

果聖悦に輝く人々

精神生活の基調に置る

異新約人物考 1700

東ルの基督教讀本 1010

世界へ、10

イエスの種々相

時人ブラウニング

宗教、人生

は神い共同社會

西服思想と文學の相:、1四

10 昭和四年五月廿六日(日曜日) 自午後〇時三十分 ニュース 自午後〇時三十分 ニュース 自午後一時三十分 ニュース 自午後一時三十分 ニュース 一、ニュース 一、ニュース 一、カリエンタルダンス第二部美崎 関市 三、ラヂオドラマ「旅島」(喜樂協 大島孟夫(高崎東吉) 武田晴夫 大島孟夫(高崎東吉) 武田晴夫 大島孟夫(高崎東吉) 武田晴夫 大島孟夫(高崎東吉) 武田晴夫 大島孟夫(高崎東吉) 武田晴夫 大島孟夫(高崎東吉) 武田晴夫

足社會で人生に

哲學で人生

竹教育哲學概論 四〇〇

南金澤テ 二川山 (地獄橋) 元川 〇〇

三郎社會思想批判 二至○

常人自然宗教

哲學概論這

界各國酒類

全部、鎌津町一部、水財莊全部 渡町一部、但馬町一部、近江町

自動車賃橫領

トの概空管

渍

日本名 地名産

楓上生菓子 赛吾 L

るこ

茶

越大山通

000

態しるこ 合生菓子

東京風菓子謹製

で、それなに激しくないとがじまいがなさらないんですつて?だつっ のまいはを閉ち

でしたわったのに……」
「ちょ、じゃ昨夜の事は御存じぢまやないんですね。あの人は無不しだって、るやかから常分出流が出来ないと言う 「じやあ、そのこと姿がお話印上へ がませらか。勿論で帯質にですわ」 がませらか。勿論で帯質にですわ」 ってない。 から、 のは、 変山百合子よ、 あいて のから、 のいまれて あら 被女は勝ちほこつた様に、彼の

せんがのいやこれは失歡致しましていや、確にさうだとは申されまかした。

数は個く自然をして元の座階に一十 あの人の生涯を殺すことになりま その行先もいれば時は けは申上げられません。



129



東京市赤坂稷町六番地麿、俗之民法(辯護士齋藤巖

設土 計木

監建 督築

請

負

大連二葉町七一

會合 社資

共

一番地質氣の友証(定側友(五月號) 東京市芝属

下是町二三四番

性か様が 石鹼として特に A での入浴用化粧用 ないベルベツト 絶對にすねのでき

一つ買へば全快するまで破れ 此類なき耐久力有る氷嚢は 此類なき耐久力有る氷嚢は

先で健康

三町見伏區東市阪大 行 洋 品 築 本 日 響六臺四臺家飯吹等網

0

め致します

進

ちっていなの要は、これから嫉餓をとれがられていなの要は、これから嫉餓を

刊紀行

殊に痔核、痔出血脱肛 肛門裂傷、肛門周圍炎等

かに物退し、出血を止め 殺菌、防腐作用によつて 創面組織の新生を促し治 強的効果顕著なり。

日

全 第 6個 12個 30個 100個 軟 青 10頁 25頁 100頁 300頁 各地有名薬店にあり

整堪野寨商店



山中极之氏

专 良い眼を造る大學眼藥 檢查滿點!

小見用職業の元祖、小見用大學服要は、二十銭、七十銭、五十銭、を職、各美店に育り . を選ぶのは任頼の義務であります。 透播力の無い均見の質に、よい義

大学眼裏は、眼科専門の有名な五世界 の大学眼裏は、眼科専門の有名な五世界 東洋一の貴行を示して居ります。

社會式株堂天參 目丁一族北阪大 を終上正しく中キメある高級薬であります 血既、髪れ眼、のぼせ限、やに眼其他眼病一切に がい。

■芝罘行★蘭丸 五月廿六日午後六時大連辺祭間定期船

定页金贵國液倍數

ために!

とBンミタイヴ

用飯御ムウシルカ

豫防に!

脚氣の

小乜

厚

百

山本洋行

第十六共國丸五月廿九日後七時第十六共國東五月廿八日後七時第十六共國東五月廿八日後七時第十六共國東五月廿八日後七時第十六共國東五月廿一日後七時

||阿波共同汽船

1000 政 1200 和 12

女優名入手

青島、上海行午前九時出別 青島、上海行午前九時出別 東局荷客展扱店(大連市山縣通) 東局荷客展扱店(大連市山縣通) 國際運輸株式食配 電話四二三七番 電話四二三七番 電話四二三七番 電話四二三七番 川日清汽船献出帆

展行 大月一日 六月十五日

別

景

品

立

鏡

千千百百百

大連汽船业帆



の人の素質も写真で見て居るだけで

兩

その男は、慇懃に答へたゆれている姿が似てゐるのでせらか」た「で、その髪山百合子さんに少るなが似てゐるのでせらか」た

あの人は東京から変を消して了つになるが、中つばり集山百合子さなさらないで下さい。昨夜、突然ですかっどうも、よく似ておいでなさらないで下さい。昨夜、突然ですかっどうも、よく似ておいでなった。

する姿には、さつばり合風が多り

りね、早く早川さんに電報をお打ち

ら、じや、この列車に集山さ

(禁無斯上強)

「ところが?ね、あなたは今、さけれど、早間さんて、馬鹿に早くちなつしたと明言いますの」 「ところが、変の散動を知つて了よんですもののどうしたと明言いますの」 「これは、お話申上げてはいけな 立ちすくんだいけであった。 「これは、お話申上げてはいけな 立ちすくんだいけであった。 「これは、お話申上げてはいけな 立ちすくんだいけであった。 「これは、お話申上げてはいけな 立ちすくんだいけであった。 (141)

に毎(鏡 添が 디디 景般 らか中の品景般一は方な運幸御尚 當に富豊が品景別特

特日接回日本 + 五

鯆

塞西中

●青島、仁川行
●常男、七川行
●常男、七川行
●常男、六月八日
●作川、長崎、鹿児島行
・物受證登行
・物受證登行
・物受證登行
・ 小八八 長崎、鹿児島行
・ 大路岡島、海側)、東東山大道代理店
・ 小八 一日 本郷船株式會社大道代理店
・ 明朝 一日 本郷船株式會社大道代理店
・ 「日本郷船株式會社大道代理店
・ 「日本郷船株式會社大道代理店
・ 「日本郷船株式會社大道代理店
・ 「日本郷船株式會社大道代理店
・ 「日本郷船株式會社大道代理店
・ 「日本郷船株式會社大道出版所

111

山伟大

(-)

Ò

九日午前八時

十分開始

紅班

踏破鐵道

走行程二三三八·四哩

ー小・

九五五・三哩

傳競爭成績

廿五日午前风時十分現在

自班

走行程一六五一

里州湍

刷 ED

THE OBILBOUTE B

沪蒙

횈

道

釋

傳競爭

STATE OF

月

へ評判の特別記事

婦之友六月

李

韓復渠軍 -を誓ふ ŋ

石氏を第十 - 三路總指揮に任命

伐逮捕を命じ

府は韓氏に對し馮討伐逮捕を命じ、同時に石友三氏を討伐軍第の韓復渠軍は中央に寢返り國民政府服從を誓つた、乃て國民政【南京特電二十五日發至急報】國民政府發表に依れば馮玉祥系 に任命した

今明日中に南京に歸り へ各軍 奉安祭終了後再び徐州に出陣 ・を指揮

H

六

任各軍の結束に努めつよるり、今明日中に南京に歸り六月一日の奉安然を満ませ再び徐州に任各軍の結束に努めつよるり、今明日中に南京に歸り六月一日の奉安然を満ませ再び徐州に來り津浦線に大事物男二十五日歌】蔣介石氏は形勢重大化のため極秘裡に二十二日より徐州に來り津浦線に 皆で能量は方面の戦闘は一颗性内に開始されるであら行車の結束に努めついあり、今明日中に南京に飾り六

ゆる

.

へ東京出發

尔漢線武勝關 から 擊

使令可決された結より可能々部の攻撃を開始すべく。漢口に急行した。なほ發電」本日の國務「呆先づ南京軍は京漢線武勝陽方面「路路總司令何團飲氏は登職、上 きのふ 満場一致で馮玉祥討伐令可決 の國務會議で した。なほ務介石氏は

には同じく遺板祭を列の正京解設渡支の途に就いた。

(百種日)

在 社

後代を員として本日のでは、

張群氏から

(海陽如)

13

奉

楠石大

子以由)- (建

【ワシントン二十四日設置】日本 任市長たらんとして一二、離するものも多く、更に

けふから北平に

戒嚴令公布

孫移靈祭警備のため

駐日說否定

マク

マレー

全市議

東京政徐州に向ひ隴海沿線をで 迎へを象ね一兩日中

玉峰的役令を通過し直に之を發表。 電影で演場一致を以て左の如く馮の震・ないのの務

世界列國同時に 軍備

國書を携へて南京へ 新黨俱樂部の長島隆二氏も国

犬養頭山の

兩氏に謝意

世界の

確實な平和のため

園公訪問

濱口民政總裁

大削減

お願ひのときは、歌います。非 行所へお申込みください。受切れ物は下谷本がのでは、成るべく早初ないのでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、

(第四十<0等)

友』に設表され、愛犬家の間 れ、その詳細が六月號の『主婦







後藤新平 大などの選択に於ける を記述して、第くがは を記述して、第くがは を記述して、第くがは を記述して、第くがは ではせる状態にて又も ないませる状態にて又も ないませる状態にである。

であります。『これくらるであります。『これくらる も、この女優情史の愛問者

り、また滞在の立志談でもあります。 ▲事質のもつ酸的さに加へて、然 本事質のもの酸力は、酸者をしては、 た滞在る等の魅力は、酸者をしては、 たった。

| 東京二十五日改電|| になるという | である|| 東京二十五日改電|| 田中首相はである 満鐵祉長奉天で

直に列國の協力に訴ふべし、萱 であり又平和に對する唯一の保護 であり又平和に對する唯一の保護 管なる基礎である、若し各國政 所にして荷くも國際聯盟やケレ ツグ氏の不職條約やワシントン 等は現在の大膨脹を來してゐる 等は現在の大膨脹を來してゐる

黑田次官と會談 満蒙毛織を視察後に

久 松 喜 世 子 子 子 子 子 ◆一代の人類(機) 選出正二郎氏を中心として な機情更で、選表以來那常な評判です。 本號は漢子と京子とさ世子の卷で、選近 本號は漢子と京子とさ世子の卷で、選近 ぐるコ

デヴィスカツプ日米戦

滿蒙驛傳競爭の賞品陳列

浪速町岩倉洋行に

白熱的人 譚家屯に集めて 愈よ明日、大連市民運動會 人氣を 電質をな 神様のことは假令闘東震の指してものであるため質相調査に其節で手古神様のことは假令闘東震の指してあるため質相調査に其節で手古神様のことは假令闘東震の指令指ってあるため質相調査に其節で手古神様のことは假令闘東震の指令指ってある。 (第八件腎の亭主業が灰になってあるため質相調査に其節で手古神様のことは假令闘東震の指令指ってある) り見見 下 かん見られる 三至ったものであった。

幼児電車に刎

民市

はよくなります。は下これ以上の家 一个月僅に四十銭 一へて避けば子供の成績はメヤイ くなります。は下これ以上の家 の成績はメヤイ

出場者の心得

海軍 記念祭、二十七日の海軍記念日當日大連神社では午前十時より田中民政署長、石本市長その他氏子役員等登列の上海軍記念祭、二十七日の海祭典を執行すると

はが識市は全盤の興味は期せずし の全市的大運動會に對する間場者 の全市的大運動會に對する間場者 の全市的大運動會に對する間場者 の全市的大運動會に對する間場者 の場合になる。

を得ず(但學生は此

前項の指揮に從はざる

田選手奮戰一 小國選手を破る ダブルスは日本側敗る 廿四日來朝す た

一週間内に 横斷再擧 歸還のΖ伯號

=

横断飛行に出始の刑意萬事成伯號は八日間以内に再び太西

珍らしい版書展

黒田博士が蒐めた物を中心に

近く満鐵社會課が

見童の實物教育に

動物園創設を計畫

近く大連各小學校保護者代表が

開東廳や滿鐵に請願

をしたは下の不注意によるものであると殴打したのに堪えかね、悲
のあまり自殺を企てたものである、大連署では第二夫人を呼び出
し野論や加へたが、長は死んでも

賛成者 が多

頭張る坊さん

是が設立の上は大

生埋にせよと

本溪湖神社の移轉問題

三田天然短と決定即時無楽誘奏のないことで従来しめたが、中央事務所でまで同病の侵入した事は前側であないことで従来第一層は非常

週間以 内であらうとの窓を漏らは大西洋横断飛行の再攀は多分二は大西洋横断飛行の再攀は多分二 の講習 國民保健體操

れ、其の内露は收入では大陸に於て六萬五千國

結構だとしてある。 に一層遊當た場所

六大學リーグ戦

優勝の慶大軍

ツプを投與される岡田主騎 200円三土臓相より優勝カ

王承斌氏の召使

鏡ケ池で身投げ

殿打虐待に耐にか 百萬の大都會となる。 聖徳街の戦気の順及 接地五萬五千坪を最高

校間二萬國より觀で間違いなき豫尊、目五千國は京城動物関の入場料一年日

妻女を信ぜしめ何處か

効果のある企て

上にも

室内に開発し 保険金欲しさに

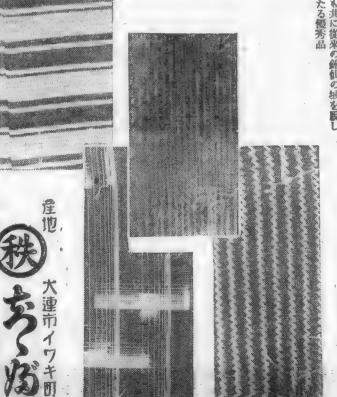
本夫撲殺か

疑はしい姦夫姦婦

撫順署活動を開始

本バーランド(一萬順)は監察 をという。 ででで、エル、スナッグ大佐指揮 の下に突越員七百名を乗せは海 場員は市内及を戦した中央とは を続いり、本等 をで、その間で、その間で をのので、その間で をのので、その間で をののでは、大佐指揮 をしたが、大佐指揮 をしたが、大佐性が、大佐 をしたが、大佐 をしたが をした





屆け出てメ小崗子署が い巡 间醫師

血の具體化

薬品分析を衞生試験所に依頼

株気絞り夜具は

▲ 社会基督教會 格の教會」磯郊 を ・ と時半「何を求 ・ と時半「何を求 午後五時 新製夏の銘仙大賣出

本年夏物の新傾向品として 銘仙時代を表現せる新製品 中央公園停留場前南寄野一色滋製電気質験が開東野一色滋製電気研究所出身、大井かつ 講等なり病める方は來たれ求めよさらば、いざ難疾へと 離れな液を乞ふ。本機御入用の方には御坂太致します 静和は來談を乞ふ。本機御入用の方には御坂太致します 神知は來談を乞ふ。本機御入用の方には御坂太致します 一個 一次無分の爽快 二、全身の温暖 三、食慾の骨患 四、睡眠 新柄裝價一反新柄銘仙一反

地鐵券…… 福運の御力は東京往後の旅の出来ます # 士 靴 ナロカーバーロヤイ 金壹回记了于青 **連動戦** 小兒靴 の田のではあったいの とこよりも安く賣る のまたがあっていまるとう 大山通

額を 増加し來ること

急遽上京することになった
・ 一本で開東長官は田中首相の招電により二十六日出民の香港丸で
・ 本で開東長官は田中首相の招電により二十六日出民の香港丸で

あすの香港丸にて

木下長官急遽上京

其昔の

み者

連

正是

(·,

1)

(云)

撫順炭の宣傳と組合

支那船舶の

機査資格を獲得

今後は海事協會で

四年以來の景低記錄を作つた。 「四年以來の景低記錄を作った。」 「四年以來。」 「四年,」 「四年, 「四年,」 「四年, 「四年,

大正七年三月には金塊一名に は界の好調に乗じ金の押賣をない は界の好調に乗じ金の押賣をない は来の好調に乗じ金の押賣をない は来の好調に乗じ金の押賣をない は来の好調に乗じ金の押賣をない は来の好調に乗じ金の押賣をない は来の好調に乗じ金の押賣をない。 第本之に としては (二) 銀行の配形生態のほどなる貯蓄機関が低少なである。 (二) 銀行の配形生態のほどなる貯蓄機関が低少なる、(二) 銀行の配形生態のほどを、(二) 銀行の配形生態のほどを、(一) としては (一) としては (一)

郵船社長

各務氏に決定

前日對比較×印以 前一四八六千枚 一三千枚 1二一四車× 七七車 一四八六千枚 一三千枚

第条を(保合) 米棉二三十ポイ 線条を見せたる * 地場銀票引締り 無無を入れ網糸布共に保合開散復 は、一般を見せたる * 地場銀票引締り を「らず常市又氣薬跡にて保合閣散裡を「らず常市又氣薬跡にて保合閣散裡を「らず常市又氣薬跡にて保合閣散裡を「いず」と

「東京二十五日漫電」野船では二 一世長に正式に選擇した 「東京二十五日漫電」野船では二 日本語音終了後午後三時より退青

上上海での 大田での 、 大田での 大田での

新春大阪二二三七一·電景上二二三九大阪市此花區背野町一丁目 (ECENTRO) 師士

と浸透療法の小册子を郵送す

百聞一見に不如論 より 證 據

飲まずに治る サ浸透底 結核の治療と豫

の上價格の御批判願候例品と工場製品御高覽例品と工場製品御高覽の、修繕、締め直し等安へ、修繕、締め直し等安へ、修繕、締め直し等安へ、修繕、締め直し等安 各 名各 ララ物

欽 券 發 行 問 題 建 議 窮狀打開策に關し黑田次官に 奉天商議より陳情

票暴落對策

手敷が省けて

てその旨回答を領した、海事協ので二十三日海事協會に對したので二十三日海事協會に對したので二十三日海事協會に對し 北代海關長談

本の曲折があつたが何れが付金の利率を引上ぐる等積極的動を得たのは當然の事だ、支那側、大正十年十一月關東歐は野優野の野親に整合のは当然の事だ、立然中歐洲联等時は財衆の好況に大い、日本の統治下にあつて、に結まり電來戦話なる避益を遂げよい、日本の統治下にあつて、に結まり電來戦話なる避益を遂げよい、日本側にも便利であらう。こ 園を目標として貯金の宣傳に終を得たのは當然の事だ、支那側、大正十年十一月關東歐は郵便府を得たのは当然の事だ。大正十年十一月關東歐は郵便府を得たの曲折があつたが何れが付金の利率を引上ぐる等積極的動物についた。 国の時期歴だ官戦を得なかつたのある、此の命銀比僧の爲めに職に於ける邦人の損失した額は決した額は決した額は決

◇定期前場(頭馬

新東も五六十銭高他株も柴り商状 一五 口口 気 丈 一五 口口 気 丈 一五 口口 気 丈 の地上力株の小聢りを入れて五品は各限共四五十銭高に引締つた現物の大新 は各限共四五十銭高他株も柴り商状

本学の関連の表面の 一巡の後とて愛物よ薄く唯後 高ながら案外氣では明りの好気運を其虚三四十段 に輸出しないのと現在の仕事が所謂相場 を受け来第に相場との一大順直 を受け来第に相場との一大順直 を受け来第に相場との一大順直 を受け来第に相場との一大順直 を受け来第に相場との一大順 を受けるがの を受け来第に相場との一大順 を受けるが を受け来第に相場との一大順 を受けるが を受けるが を受けるが を受けるが を受けるが を受けるが を受けるが を表して を表して を表しないか の表が を表が を提出して ある 本は を表が の表が を提出して を記して をでする をで

印度麻袋「音節直接」三個出たのかの

東京期米

前のののでは、大きのののでは、大きのののでは、大きのののでは、大きのののでは、大きののでは、大きののでは、大きのでは、たらのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、たらのでは、た

銀塊及爲替

市

况

樂療治痛經神スチマウリ炎膜腹クマクロ肺 各地有名樂店にあり品切れの節は本院へ申込度し (音林省)長齢望樂房 (音林省)長齢望樂房 (本社省)長齢望樂房 代理店、政、各百貨店、職萬、大每代理部、京、大本

度御實感あれ

不能達其他の故障

◇一石炭商組合の巻山

諸賢の御申込には無代贈呈全國小學校と蔡察官無代贈呈

房藥大住安農

店屋代總圖補

(三五二四章) 會商易賀ルタンエリオ

1,1

ken-Wasser





らう、凡そ陝西河南の立派なる態度を賞問

上がいまた。 を関することになつてるる、又関公 るしますることになつてるる、又関公 るしますることになつてるる、又関公 をしまなの際は公使に難し十五数の が、というでは、これに関係を終すると

芳澤公使出發

空軍の爆撃に らう、凡を陝西河南に駐屯するに 各部隊は殆んど總で貴下の指揮 石友三を第十三路討道軍總指揮 石友三を第十三路討道軍總指揮 に任命したるに依り貴下も直に 運討伐の爲め兵を動かさんこと

は三十四日強電 | 日孫文 を受免を別のため二十四十十後八 を安然を別のため二十四十十後八 を安然を別のため二十四十十後八 を対象を別のため二十四十十後八

割引

旅順招魂祭に

參拜汽車賃

を理動の死傷者を出してゐる を理動の死傷者を出してゐる を理動の死傷者を出してゐる を受って全滅した外各能 はして。 を受って全滅した外各能 は、 のとは、 のとは、 ののとなるとなって全滅した外各能 は、 ののとなるとなって全滅した外各能 は、 ののとなるとなって全滅した外各能 お野路底に、野野な、 には という にない という にな **廣寗方面に退却す**

不逞鮮人を使ひ

鮮人民會を倒滅

支那側の排日的態度

日こ共に露骨こなる

青年聯盟大連支部選出融員

御警衛

警官隊

0

乘船が行方不明

三宅自

してから

二艦大連へ

一般参拝者

海戦記念日に

る嫌定である

A

六

勝田文相轉任か 其後任には山本農相 注目される首相文相の會見

孫傳芳氏

本一大に上く

「東京特電二十五日登」二十五日 と

「東京特電二十五日登」二十五日 と

「東京特電二十五日登」二十五日 と

「東京特電二十五日登」二十五日 と

「東京特電二十五日 と

「東京特電 に

「東京特 に

「東京 に 一十日本自然では表る五十六聚合に於て文部省の 大人 地位 すれば内閣陣容 整備 大別で 地合に 板物大臣たらんことを 整望 れるところである 重 艦 大別で 地合に 板物大臣たらんことを 整望 れるところである であが 注目される ところである 「間島特電二十四日歌」従来支那、の協議を力設するものは言林省歌画作が、新埠地外に在る朝鮮人民會に對、聞く魔によれば其の方法として不可能。

「一世に解散せしめる」

「一世に解散せしめる」

「一世に解散せしめる」

「一世に解散せしめる」

「しめんゆる坊面に掛け変するとの籍で、解析をは、人間では、一大の形のが鮮人民會に對、聞く魔によれば其の方法として不可能。

「一世に解散せしめる」

「しめんゆる坊面に掛け変するとの籍で、解析をは、「一世に解散せしめる」

「しめんゆる坊面に掛け変するとの籍で、解析をは、「しめんゆる坊面に掛け変するとの籍で、解析をは、「一世に解散せしめる」

「一世に解散せしめる」

「世界散せしめる」

「しめんゆる坊面に掛け変するとのは言れ後表表 を置いてるる模様であるが同民館であると明言したとの事で我常局の注意してる。

春蠶掃立狀況

電車では、 ・ 東京二十四日愛電 八大丈島行 ・ 京都では、 ・ できる。 ・ でき

警視廳

任關東歐遞信權記補

日

芳澤公使

三十日着寧

市政問題の 解決に努力 滿洲鄉土協會 一下ソレルト撮流である、公舎の が原管内一千二百卅九枚五、大とであるがこれは無係の帰紀で奏の 百七十五枚、管閣店管内二百二 てあるがこれは無係の帰紀で奏の 百七十五枚、管閣店管内二百二 てあるがこれは無係の帰紀で奏の 百七十五枚、管閣店管内二百二 てあるがこれは無係の帰紀で奏の 「中びて飼育の季節に入つたので、 は秋野姫の手を経て離布し、八日も遅れ であるが今年も秦の髪がグンイ た敷であるが、その仲養敷は合い、倫みぎ 東京特電二十四日夏 別項消息 にであるが今年も秦の髪がグンイ た敷であるが、その仲養敷は合い、。倫みぎ 東京特電二十四日夏 別項消息 にであるが今年も秦の髪がグンイ た敷であるが、その仲養敷は合い、。 は秋野姫の手を経て離布し、小川の髪練丸(三四四順、縦長骨 がいの綴立を始め二十五日全部の橋 大連管内より百五十七枚五、に響視駅の藤村監察官以下八名) は秋野姫の申込みが は秋野姫の申込みが は秋野姫の申込みが は秋野姫の申込みが は秋野姫の中込みが は秋野姫の中込みが は秋野姫の中込みが は秋野姫の中込みが 開立枚数は 開立枚数は 一下ソレルを構立中である。今日 本年度における関東州内の春盛種立を終る筈で、一般職業家で 伸びて飼育の季節に入つたので、 合計二千四百五十九枚 昨年に比して稍遅る

滯寧中の犬養翁

來月來連す

古島、萱野兩氏も同行

出郷土協會にては二十三日午後七一部の構立を始め二十五日全部の指一大連市助役及收入役間題につき滿 陽東騰鹽東試除場では二十一日一一大連市助役及收入役間題につき滿 陽東騰鹽東試除場では二十一日一

で、「東京特電二十四日雅」別項消息 に登視職の際村監察官以下入名。 に登視職の際村監察官以下入名。 に登視職の際村監察官以下入名。

吉敦、吉海の乘繼短縮の計畫 再び舊ダイヤ くも蹉跌

大養頭山兩氏の出發

蔥遊會

英領事館

長春學生の排日決議

日本製學用品の

七 七 三三三四五五 六不五不二一〇六六引 〇申〇申〇〇〇〇

量。

田

洋行支店

0九四〇新

販賣廢止を要求

等も同行する豫定である

社くといる日程を大體決定した。

に還元

本常報通信

ラ

が放立に

明格

年前九時より十一時まで 大年後一時より 四時まで 材

キワ個

二二二二五七九後 四四六九二八〇場 九〇三九九六五 〇〇〇〇〇〇 二二三三三一後 六七〇二四六六二引 九九〇〇〇〇〇

群鷄中の メ印の 流州一手特約發賣元 其の風味は全く獨自の天下……

米

三三三三三後 四七八〇八五二〇〇〇〇〇〇〇

屋ヶ浦海岸

あ

山

通 宅

電話五一

大連案內

何でも御利用下さい 幅で御旅行 0 事は

大連市監部通二〇 島 松商 日本橋葉局

H

出る 千遍一律の喧嘩 戦争中に皮肉な祭典 釘を打

9

9

台

部隊

で、右決議する議員の話省をリースを対し、右決議す 上海にて 大矢特派員

蔣氏韓氏に宛て命令

を最も重要なるスローガンの一を最も重要なるスローガンの一 地獄の底に縁落した。

としてはあまりに悲惨である。 としてはあまりに悲惨である。 を記さ、終い時である。 なのにない。三年の征戦の結果 る一出来事として眺めたならば るの出来事として眺めたならば

等二割引(入日限り)等二割引(入日限り) | 「他には、る一世チラン
| 「他には、る一世チラン
| 「他には、る一世チラン
| 「他には、る一世チラン
| 「他には、る一世チラン
| 「他の縁続はこんなこと位で決し | 一般の縁続はこんなこと位で決し | 一世後工時から前て他の手が北 | 駅とか正成・6期では、十二年以 | 一十二年以 | 一十二年以

説案一、演绎事情紹介のため内地に遊一、演绎事情紹介のため内地に遊

六四七〇引

兼任關東歐技手 開東 聽術令(十八日) 問 (廿三日) 問 (廿三日) 問 (廿三日) 開東總震事試驗場技手際単三等開體正正八位 浦江八三 浦江八百額

●現物後場(銀鉱)
●現物後場(銀鉱)
●現物(銀鉱)
●現物(銀鉱)
●現物(銀鉱)
● 現本不申
・ 日本 一 四五 一 一 四 出來高 一 一 四 出來不申
・ 田本不申
・ 田本 二四五

神輕衰弱•結核諸症•一般病後衰弱

に逐ひやつたことは世人の記憶とないまでは、所謂臭張聯盟な事のが出來で海王祥章を問れる。所謂臭張聯盟な事に表する。

代は対して見解学討伐

をやつ」けにか」り、高子幹が 職はして特殊をかけ取りしようと言ふのであつて過去の「単独」とは行業と更強に のであつて過去の「単独」との「単独」が ると言ふので頭の出の連れが千温一律的に を対すれてきたところ、こんどの がこんどの動態なっても、こんどの 動態なったところ。こんど のがよった。ころ、こんど のがよった。こんど のがよった。ころ、こんど のがよった。ころ、こんど のがよった。ころ、こんど のがよった。ころ、こんど のがよった。ころ、こんど のがよった。ころ、こんど のがよった。ころ、こんど のがよった。ころ、こんど のがよった。ころ、こんど 民族と張作親が合同して世界版を張が飛歩りを利かせる「出る釘は打たれる」と同

出來高 銀貨金 六千圓

出來不申

一生安心なる

遼陽通過の秋山紅斑選手

選挙の第一歩に買いた解くべき乎。事の起り

程度の欄く一人歩きのできる

は運輸この沿線中本深調が四十萬噸。 この沿線中本深調が関ト

北京外交團 政局の前途悲觀

五 電大六六三 大連案内計

は没趣的 大変の 大変の 大変の 大変の を 大変の でである。 ででる。 でである。 ででな。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ででる。 でである。 でである。 でである。 ででする。 でです。 ででする。 ででる。 ででする。 ででする。 ででる。 でで。

出版タクシ

急行に改變 **丁三四兩列車**

型線送學河南利用下

不用 場高値買入れ御報ス 美勝町七九 大谷的店 美勝町七九 大谷的店 大谷的店 大谷的店

海真

大山通(日本橋話

房必分内科外

堀 三

院

1 野堀 三 憲治

_印

田本タイで、 「日本機近」 音 野 速 「日本機近」 音 野 速

内鼠終熄の外なく 國民政府の眞價疑しと

野野四十二萬元は此の内に含ま 関いとし十八年度からこの鎌草 はなることになった、筒部林大摩 をはなることになった、筒部林大摩 和 開 器 開

(天津) 山西南京間を独立する県でを決せしめんがはかり間にまする東京で、東京の新度も足に対する東京西に発する東京でを含んで山西に舞り間は近の大きを決せしめんがはかりませんである。 は更に促進を見るに至らんと歌声を決せしめんがはかりません。 は できる は でき 吉林省教育費

貨物運搬

爱家

大連近江町二〇七 電話三七一五

大連埠頭待合所の大連埠頭待合所の大連埠頭待合所の大連埠頭待合所の 光相家相

一手 ロバン電話六六六〇 清洲牧場 電六一三四

牛乳 なら大正牧場 電話四五三七番 電話四五三七番 牛乳パタークラーム 大連等域的通五人南海等点 東町二三 海洋電子 電五四三九 連摩町二三 海洋電子 第五四三九 連摩町二三 海洋電子 第五四三九 連摩町戸田洋行電三九〇三番 漁速町戸田洋行電三九〇三番 算盤 の御用命は

西通三五電六六六三大連案內社 祭 原東公債資資金融

吉野町二六一萬堂電七八五九

萬堂電七八五九香

古野町 一萬堂電七八五九香 「大野館甲専門店電話八四二一 矢野館甲専門店電話八四二一

写真 器蓄音器は特別勉强 大年社 電話七八八一番 大小賞金及手形割引 大小賞金及手形割引 大小賞金及手形割引 大小賞金及手形割引 伊勢町、電四五六四、六八四六 の瀬戸彫り・野田・

モシンは常盤橋

伊勢町 電六八四六・四六五三 常熊橋河島モシン店電大六八日 ミンシと著音器は 電話四二五九

日家内

金車 間宮式 手 號金庫 田女英米哥寶特許

以内のこと

(可認物便郵酬三等)

重ねて一言す

滿洲

H

市政問題に就いて

て見苦しい事件が繰返され、市市政の上に市長問題を中心としい使かに四年有餘、早くも大連

令第百三十號を以て公布さ

べをして市政の前

しむるに至つたのは、吾等のをして市政の前途に不安を感

常蒙張道釋 傳競爭

THE THE PARTY OF T

た市政が實質的に退步せざる順みて、善等は形式的に進步

満鐵連絡が必要

同線の生くる途はこれのみ

(第七信)

洮 吳 東中 秋山紅班選手

「苦八苦の洮昂線

大山通 美 佐

交通事故競生の原因は一部に於っ 動率に乗ることが出來なくなる 動率に乗ることが出來なくなる では我々は安心して自 があつては我々は安心して自

い、料金値下げ関端の起つた時が大いに結構ではあるが、 参乗けではたまらない、かとい が乗らないといふ譯にはゆかな はではたまらない、かとい

されには現在出炭気筋が七百萬度と入っれに之が改善機器を怠らず近き精楽られに之が改善機器を怠らず近き精楽 百萬順に増加するものと感情され

口に吸集 賃値下を協定 平奉三線聯絡し

吉林地方

決定か

と入れてあります

の識の影響は進大であららと云は一種形の鬼話窓及と振りと古書と関係である、古書版の略には一種明の名と四十萬明万至五十萬明には「本語」の「いっ」とは「本語」の表示を表示していると四十萬明に「本語」の表示を表示していると四十萬明に「本語」の表示を表示しているとの。

の何りの心地よ

薬及治療

世界的驚異の撫順 隆々たる新興都市のおもかけ

奉天にて 能勢白班選手

那金五十錢 大阪 市區 羅町

新 6 り 5 事へ

太郎 電話四六九二番

地域の大連組みたり

セージ精肉は

貸衣

療治御好みの方は、 根本薬局電光空

(第七信)

大阪 中央製菓株式會

大連劇場所根本薬品大連劇場所根本薬品 七彩

尿震

科等 阪

むんなセキでも

新八二〇三

本 大連治族院 電話九六五五番 山縣通三宜堂業房電七四〇二 大連治族院 電話九六五五番 山縣通三宜堂業房電七四〇二 大連治族院 電話九六五五番 山縣通三宜堂業房電七四〇二 大連治族院 電話九六五五番 山縣通三宜堂業房電七四〇二

徹底的に取締る 0 取引妨害

護願ひ

流轉の男が保

支那稅捐局に對抗して の 頭話で乗り、同地の悪みを受てサれる。 「頭話で乗り、同地の悪みを受てサれる。」 「頭話で乗り、同地の悪みを受てサれる。」 「頭話で乗り、同地の悪みを受てサれる。」 「脚とで乗り、同地の悪みを受てサれる。」 「脚とで乗り、同地の悪みを受てサれる。」 「脚となるため徒歩にて橋本楽」にて橋本、単し、一般なるため、一般なるためで、「脚門」」 「脚となるためた歩にて橋本楽」にて橋本、単し、「脚門」」 「脚となるためた歩にて橋本楽」にて橋本、単し、「脚門」」」

▲小谷代議士 廿三日來率ママト率同日無順往復率同日無順往復

B

作業進捗す

七公臺の築堤

が全工事の終了迄にはなは兩三日 を見て危險區域の工事は終了した を見て危險區域の工事は終了した を見て危險區域の工事は終了した

旅

全滿地委會

不法乘合自動車

今後嚴重取締る

特別委員旅順へ

日

の成あつた

全議職地方委員会聯合特別委員一行 立て建議と一群の上十四日の急行方に にて議職に赴いたが、一行は廿五年報 にて議職に赴いたが、一行は廿五年報 にて議職に赴いたが、一行は廿五年報 を訪問し諸事項をひ決定監督方に にて議職に赴いたが、一行は廿五年報 を訪問し諸事項をひ決定監督方に にて議職に対いたが、一行は廿五年報

(日曜日)

後で間にかられています。 ではよりの正なりでは十二十分 では、りの正なりでは、十二十分 では、りの正なりでは、十二十分 では、りの正なりでは、十二十分 では、りのになりでは、十二十分 では、りのになりでは、十二十分 では、りのになりでは、十二十分 では、りのになりでは、一十分 では、りのになりでは、一十分 では、りのになりでは、一十分 では、りのになりでは、一十分 では、りのになりでは、一十分 では、りのになりでは、一十分 では、している。

から催しものにつき何いから催しものにつき何いから催しものにつき何いからの御郷から

0

百

太

戦

七

を偲び

在關東動州

久保田海軍武官談

五

でも必ず一つや二つは深刻なるでも必ず一つや二つは深刻なるでも必ず一つや二つは深刻なるが一つや二つは深刻なるが一つで居る國が多いのに、
 でも必ず一つや二つは深刻なるの時間では一つでに、
 でも必ず一つや二つは深刻なるの時間では、
 でも必ず一つや二つは深刻なるの時間では、
 でも必ず一つや二つは深刻なるの時間では、
 でも必ず一つや二つは深刻なる。
 でも必ず一つや二つは深刻なる。
 でもを持つて居る國が多いのに、
 でもとがないばかりか明治三十七人兩年に宜つたりか明治三十七人兩年に宜つたる。
 でもなる。

は、 大学へて居るのである。 は、 の事蹟はもう二十五年も前ざつなが、 大学のは、 大学のな、 、

めず國民全般の能念日とすべし との興論に向ひつよあることは 談に喜ばしき

の時間では、近年の の時間では、一年の の時間では、一年の の時間では、一年の の時間では、一年の の時間では、一年の の時間では、一年の の時間では、一年の の時間では、一年の の時間では、一年の のが、一年の のが、一を のが

| 1971 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 | 1972 |

版大一京東 店商平贊是平

 Θ

BR HOLL

更

研

家

「ちよいとお嬢さ

持ち出して寸法をとる然し決して自分の子供には続つと云つて近所の子供が新しい服を着てゐると直に竹を

て着せない。

夏の健康に注意を 中毒を起すことが多い 食物の腐敗から

他れから陽氣は益々暖くなり微性。 とい臓がこの中毒作用を生じたには脳を〇、二乃至〇、三瓦服用性の動物に活動になって飲食物は、時は心臓が弱り繋ですからぞれを すれば可なり強い状態に保たれましたのも知らずに、或ひは又此のではそんな事も出来ませんから毒 待つて居れば大概の中毒は軽く治したのも知らずに、或ひは又此のではそんな事も出来ませんから毒 待つて居れば大概の中毒は軽く治したのも知らずに、或ひは又此のではそんな事も出来ませんから毒 待つて居れば大概の中毒は軽く治したのも知らずに、或ひは又此のではそんな事も出来ませんから毒 待つて居れば大概の中毒は軽く治性の裏ひであれば大変になって飲食物は、時は心臓が弱り繋ですからぞれを すれば可なり 強い状態に保たれましたのも知らずに、或ひは又此のではそんな事も出来ませんから毒 待つて居れば大概の中毒に発たれましたのも知らずに、対した、自然をといる。 之が家庭での手當法

夏の浴衣地

A染めにも手拭に

8

病弱な子供 充分なる休養を

運動は日當りよき戸外で 運動も勉品

作用も少くて一番競技です。こののは感恩な解析であって、何れの とマシ油の飲めない人はフェノーらるよが減さは脱誤女明様の代表 とマシ油の飲めない人はフェノーらるよが減さは脱誤女明様の代表 してシ油をご十瓦値飲めざ農業を地に至るも高血腔の窓に健康を割 がなもので自然の食物に湿酵を割 がなるので自然の食物に湿酵であって、何れの はないので自然の食物に湿酵であって、何れの はないので自然の食物に湿酵であって、何れの はないので自然の食物に湿酵を割 がなるので自然の食物に湿酵を割

ではれたものによると本染にも手状にもそれんへの輝きをの調に使れば本染めはその特での調に使れば本染めはその特での調に使れば本染めはその特での調に使れば本染めはその特での調に使れば本染めはその特がある。

宗像建築事務所出京像主一

によつて抵抗力を増張し經過を非常に良好ならしめたり。 ・ の効見るべきものあり、凡ての患者を通じて食慾を増加せし の効見るべきものあり、凡ての患者を通じて食慾を増加せし の効見るべきものあり、凡ての患者を通じて食慾を増加せし が、頗親着白となりて、衰弱蒸しきものに對してすらそ のない、頗親者白となりて、衰弱減しまればへパトーゼは結構 を表しまる結核療薬所に於ける實驗によればへパトーゼは結構 發賣元 東京日本構區本町 會社田邊五兵衛商店 結核性强壯劑ミして 速に増加せる反影なり。第に消えて紅潮を増すは血液中の赤血球が急寒快を得せしむ、顔面及び皮膚の蒼白色が次寒やを得せしむ、顔面及び皮膚の蒼白色が次生が食慾を増加す、次で元氣の恢復と氣分の 浮腫症(腎臓病又は胸氣)・虚弱體質等に 病後及び産後の貧血、 舞忌なく、婦人小兒と雖も極めて飲み易き肝油(ヴイタミン真)の如き服用難なく、縁 九側五十鐘 著名帳店にあり 腺病質小兒

が欲しいのであるか何か身造に不存在してるます。それはおつばい 赤ん坊が 泣き止む時 原因を調べよ いであらう

一体の処で売

おおしも一つ欲しいりだしてんのよー

たってする

431

六

行

とあらは

は次の 速水



興味ある實驗報告集

日本最初の肝臓製劑

起見さる、本別はこの研究に準値せる日本最初の製品なりを呈することは古楽知られたる所なるが、果して最近米國動物の書もを観過者に食せしむる時は著しき稲精楠強作用

動物のきもより抽出せる

滿蒙驛傳競爭の

豫想投票

係員の机上に山積

きのふう

安部の美技に翻弄され大汗になった。 ・プレーに出でヘネシーは幾度から 第三セクトでは安部鮮やかなネットプレーに出てヘネシーは幾度から を変える。

イスで解を思まし美枝のうちにこながは第二ゲームより得意のスラ

デビスカップ戦アメリカゾーン

マンントン特電ニ十三日酸】デーな誤ったが第五ゲームで再び四 トにて開始された、コートぎは、酸によったが第五ゲームで再び四 トにて開始された、コートぎは、酸によったが第五ゲームで再び四 トにて開始された、コートぎは、酸によったが第五ゲームで再び四 トにて開始された、コートぎは、酸によったが第五ゲームで再び四 フンドに入り来るなど を振ひ上げ眼線を極度の方動に掌腕くて安部は皮勢も手傷つてが表面に表が顕立にであるとの特別席には楽早く家族同伴の出一をリードした。この頃より雨へネシーは元気風復蓄りよく安部 ロセットで安部は皮勢も手傷つてが表面に表が顕直に、いよいに入り来るなど を振ひ上げ眼線を極度の方動に掌腕くて安部は三野ーセットで惜く大阪市立病院長糸脚重臨氏の数によって下に入り来るなど を振ひ上げ眼線を極度の方動に掌腕くて安部は皮勢も手傷つてが表面に表が顕直にて来通した大連され、いよいに入り来るなど を振ひ上げ眼線を極度の方動に掌腕くて安部は皮勢、手傷つてが表面に表が顕直にて来通した大連であると の特別席には楽早く家族同伴の出一が、とりードした。この頃より雨へネシーは元気風復蓄りよく安部 関の途中五時天際丸にて来通した大連され、いよいに入港の条件五時天際丸にて来通した大連され、いよいに入事ななどの統一五時天際丸にて来通した大連ざるに表した。

愈よ龜山局で 施信局に悪知があった、右無線は 完了し、と、通信を開始する冒富地 完了し、と、通信を開始する冒富地 完成した。

丘腕投手を目標 質滿兩軍 幾多ファン待望の模範野球戦 餘すところ の猛練習

大連に於ける野城シーズンを通じ、選手が ちしい自由な様 めか實業では岩離投手、満長い で除すところ使かに入日間、この指示では一般の別になる、わが 軍共餘りに緊張して練習した結果 外野手のが利の選手がフリーで除すところ使かに入日間、この指示に、関五氏前貨業では安藤主教が二級 ティング、レギュラーバッティの解放の結果に、血膜になる、わが 軍共餘りに緊張して練習した結果 外野手のが利の選手がフリーで除すところ使かに入日間、この指示では安藤主教が二級 ティング、レギュラーバッティで除すところ使かに入日間、この指示を破りてるるでは、大変では岩離投手、満長いで除すところ使かに入日間、この指示を破りてるるが二十四日か (質)見玉、青山、藤枝、小松(できすところ使かに入日間、この指示を破りてるたが二十四日か (質)見玉、青山、藤枝、小松(できずところ使かに入日間、この指示を破りてるたが二十四日か (質)見玉、青山、藤枝、小松(できずところ使かに入日間、この指示を破りてるたが二十四日か (質)見玉、青山、藤枝、小松(できずところ使かに入日間、この指示を破り、そのでは、大変にないます。 日本大相撲

保のベストナインの部に入 長澤涼駅、濱崎投手、片 大田、二神、木原、井上 大田、二神、木原、井上 野三壘、疋田一壘手 野三壘、疋田一壘手 常姓 島(東・山) 高 治 田 羽 岳(東・山) 高 治 田 羽 岳(はたき込)朝 出 羽 岳(はたき込)朝 出 羽 岳(はたき込)朝 光 山) (赤り倒し) 煮 瀬 川 上手投げ) 武 蔽 能 と 島(足 阪 り) 古 賀 油 に より倒し) 煮 瀬 川 【東京廿四日酸年】

と、安藤主駒以下十五人の個とも第一投手と思はれるものに「監督その他の後援舎幹部が一般けることになつてゐる、實際議会を明めて、一対實際側でを体み、英氣を養つて更に練習を示してゐる、一方實際側でを体み、英氣を養つて更に練習を

滿展

0

洋畵評

(上)

無視して物候の感じたそのまと ある、此の傾向を撤廃して欲し い、は発き三郎氏の「えび」「 、は発き三郎氏の「えび」「 、は被れた筆である、此の は被れた筆である、此の はである、此の はである。 はの はない に活躍さしたら一層。

ムに書て見るの

少し何とかあったらしまったけんは分らないが空の色調がもら

抽籤 八月中

正に執

行

花王石崎祇侗を以て等外最品と御承知顧ひます但し納籤の結果等外の方は御賀上げの際お渡し

枚千五组一

通共租各张番篆當

全拾五

景品

白河の浚渫

外債でする

待合時間を短縮

外交換も増設する

「「「一部、月見ケ岡全部、屋」「一部、越後町一部、加茂川町一部」「一部、大田茂川町一部、別茂川町一部」「一部」「一部」「一部、大田町一部、大田町一部、大田町一部、大田町一部、大田町一部、大田町一部、大田町 一部、大田町一部

新

學大田稻早 授 教

哲學概論『診

哲學で人生に関

· 通過 社會思想批判 17至0

西風思想と文學の諸ニュー

樹全牌テンプーは(焼炭線)ネニ、〇〇中山昌ガンーは(焼炭線)ネニ、〇〇

人自然宗教 100

上水道掃除日割

夏家河子へ

全部、镊津町一部、水明莊全部 渡町一部、但馬町一部、近江町 変町一部、但馬町一部、近江町 で浦公園附近

足社會で人生

海水浴客の爲に

ラデス

理

死生、宗教、人生、党

車鳥神と共同社會

著

精神生活の基調に置っ

以上ブラウニング 一、五〇

失樂園 電

機能自然科學問題

新

大連第一和洋雜個。最富

自而基督教讀本

學新約人物考1100

優越の

世界へご覧

東北北大工スの種本相 いるの

| クンドに入り種ななど | フェール | 現有可能と思する | 大田 | 東京 | 大

濃厚になつてきた

おいて、「本語」では、一般では、「本語」で

知漢と逃走女 廿四日朝 が入港のつるが丸に山東省に於て十一歳の少女に暴行を加へた上少女 の身に齎けてゐた物をすつかり自 分の身體に齎けてみた秘密文(三 一)なる者と山東に於て鑑者稼棄 中男に身受されたが、その男が鎌 になり逃走して來 た花田よ し子 になり逃走して來 た花田よ し子 に1三)が乗り込んでゐたのでいづ

九日目の勝負

困つた不良少年 御省

逵 用 品質日本一

九升樽詰 景品附大賣出中



(御近所の酒精油店にてお買上げ下さい)

雜貨 は 建洋行 一電話 せこへ

通信する管であると

・ 「一」であると

・ 「一」である。

・ 「一」である。 山東豪商避難 表示表 話 の改善

指すものである 指すものである 指すものである。 特別の作品を 那人 合計

看第 人 川 (新り間) 大 郷 島(小手投げ) 所 額 (小手投げ) 所 強 (1 年 大) (

支挑人

展別に同人は原せい子の表である。 一高田雅夫が近く 【東京二十四日設電】近代料踊の一方に割り毛細氣管変炎を息ひ擦覆中の處りを割り擦覆中の處りが変けの。

8 葛 8 東京風菓子謹製 地名産 着並 し る 細上生菓子 合生菓子 要吾

界各國 L 3 000 司山

食料

こか様には、楽山さんの面影「えっそれ

りね、早く早川さんに電報をお打ち 「え」、正真正館の楽山百合子よ

、その実山百合子さんに少い

は、そこうしょうでは、 で答へた。 「これは、お話申上げてはいけなかすくんだいけであった。 「これは、お話申上げてはいけなかすくんだいけであった。 「これは、お話申上げてはいけなかすくんだいけであった。 「これは、お話申上げてはいけなかすくんだいけであった。 「これは、お話申上げてはいけなかすくんだいけであった。

風雨(日)

本社懸賞當選小說

「ところが?ね、あなたは今、さけれど、學問さんて、馬鹿に早くうおつしゃいましたね。ところが、姿の計畫を知つて了ふんですものとうしたと何言いますの」 賞味驚いちゃつたわ」 賞味驚いちゃつたわ」 太 朗

(141)

ら う電報をお打ちなさいな」 っすぐに、答り道などせずに。さ のすがに、答り道などせずに。さ

鳥大阪毎日新聞社(定價二十階教育(五月號) 大阪市北區 果京市赤坂榎町六番地齊竹之民法(辯護士齋藤羅

設土 計木 監建 督築 請

負 大連二葉町七一 會合

ほか様が

302

ないベルベットの を りないベルベットの でな

一つ買へば全快するまで破れる出版の……長命氷嚢です

先

で健康

0.3

すいめ致します 石鹼として特に A

至二日丁ニル之中医児市家大 別用号 社会式株協石トツベルペ

共

カヴィドール

殊に痔核、痔出血 脱 肛 肛門裂傷、肛門周圍炎等

動しき疼痛及び痒感は速 かに消退し、出血を止め 殺菌、防腐作用によって

大附品景

6個 12個 30個 100個 軟 膏 10瓦 25页 100页 300页 各地有名薬店にあり

くなれもに毎(銭十五)個

涨 为5

らか中の品景般一は方な運幸御尚

T





で卒倒をしたのださらですって、ステロから常分出演が出来ないと言って、ス

まあ、卒的をっそして今日から

でしたわっだのに……」でしたわったのに……」でしたわったのに……」ですないあの人は郷礁震災で本質の事は何存じちま

です、お待ち下さいましな。だれてもの方が昨日から新しい狂気を立ちましたが 個で 来晴らしい狂気をお

せんがのいやこれは失き致しましていや、確にさうだとはいされまる

彼は輕く會轉をして元の座席にた。

129

山中 樹之氏 三宅 良人氏 三宅 良人氏

つも検査満點! 良い眼を造る大學眼藥

小児用級職の元聖小 小見用大學服薬は二十四

社會式株堂天参

「大學眼樂」には、十才以下の小兒のほに「大學眼樂」には、十才以下の小兒のほに「大學眼樂」があります。それで一般でも、前でも、すべて需要家の優し、概でも、前でも、すべて需要家の優し、概でも、前でも、すべて需要家の優し、歌楽器でした。 東洋一の質行を示して居ります。 市士が揃って推奨せられてゐる最も概念 市士が揃って推奨せられてゐる最も概念 ある高級眠弊であります

目丁一弦北阪大

香味上正しく中キメある高級薬であります 血眼、液れ眼、のぼせ眼、やに眼域他眼病一切に ルラボーム。はやり眼、尾眼、打撲眼、かすみ眼

能。效;

ボウイタミンB さカルボウイタミンB さカルスで簡単に面もを発食すれば、といれ物質を常食すれば、 三町見伏區東市限大行 洋品 築本日 響大臺四臺斯販次馨新 膝箭丸 五月廿六日午後六時 膝箭丸 五月廿六日午後六時 自高橋汽船大連出帆

とBンミタイヴ

用飯御ムウシルカ

安産の

(日曜日)

B

TH

論

一阿波共同汽船

特別景品

組

立鏡

① 大連汽船 山帆 E 要

+

五

1

鹋

縣

一 大阪、横河 大月 十一日

●歐洲行 ・ であばんれ 七月二日李浦行 があれ、元月十五日漢堡行 があれ、元月十五日漢堡行 があれ、元月十五日漢堡行 があれ、元月十五日漢堡行 があれ、元月十五日漢堡行

定價金豐圖或拾錢

ために!

小也

厚

H

政記輪船 日本郵船出帆

八日後七時

近海郵船軟出帆 可朝鲜郵船」此帆 する事有之候れの個